

### 連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 広告を裏読みする
- 42 大往生考
- 51 西風
- 59 交差点―読者の声・編集者の声



なぜか英雄視される「偽りの専門家」。世界に例のないPCR検査の抑制政策、変異株の蔓延、公的病院の活用の遅れと病床逼迫。どれも尾身が招いた大失敗。司令塔が素人だったことが最大の悲劇だ。(110頁)

- 88 皇室の風―岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 新・大学評判記
- 94 本に遇う―河谷史夫
- 96 をんな千一夜―石井妙子
- 114 マスコミ業界ばなし
- 98 社会・文化 ● 情報カプセル
- 100 **「わいせつ教師」に寛大な日本**
- 104 ゴルフ・松山「快拳」を支えた職人―「燕三条」の研磨師が生み出す名器
- 106 **「コロナ」水際対策の呆れた惨状**
- 108 有機農業「五十倍計画」の無謀―農水省の欺瞞で揺らぐ「食の安全」
- 110 **「コロナ」尾身茂」という国難**―日本迷走の諸悪の根源

- 60 Jパワー「続石炭宣言」の迷妄―「脱炭素後進国」の象徴企業
- 62 JTB「国策救済」に正当性なし―「植民地」延命をこり押す国交省
- 64 **五大商社の決算は「奇々怪々」**
- 67 連載「クローズアップ」
- 68 連載「企業研究」 **JR東海**
- 72 東京ガス「株価凋落」の無能経営―大阪ガスに「完敗」の衝撃
- 74 経済 ● 情報カプセル
- 78 連載「地方金融の研究」枚方信用金庫―逆張り「店舗改革」は奏効するか
- 80 **ワクチン開発競争はさらに「激化」**
- 82 豊田父子の異様な「トヨタ私物化」―問われる「世襲」の正統性
- 84 任天堂「山内家」の意外な近況―「企業買収」に精出す薄氏の次男
- 86 **企業が「監査法人」で難儀する時代**

静岡県知事選は「リニア反対派」の勢い止まらず。建設費が大膨張する一方で、コロナの痛打はさらに続く。金融筋は「来期も連続営業赤字」との見立て。経営陣はこのままりニアと心中するつもりなのか。(68頁)



早々に「菅続投」を支持した安倍・麻生の狙いは「二階降ろし」。甘利を幹事長に据える算段だが、二階側の抗戦は必至だ。ワクチン大混乱と五輪リスクが高まる中での「痴話喧嘩」。国民不在の政治が続く。(48頁)

- 44 政治 ● 情報カプセル
- 46 「デジタル敗戦国」日本に反省なし―霞が関と「有識者の不作為は続く」
- 48 **菅「続投」の裏の抗争**
- 52 連載「政界スキャン」安倍・麻生・甘利が狙う「A政権」
- 54 **ワクチン「自衛隊投入」の危うさ**
- 56 **菅義偉で選挙は勝てるのか**
- 58 連載「罪深きはこの官僚」大村慎二（経務省地域力創成審議官）―ワクチン接種で自治体を脅迫

- 6 **バイデンはアジアを守れない**
- 12 「ハッカー集団」が日米をカモに―ロシア系公共インフラ攻撃の猛威
- 14 メキシコ麻薬組織が「欧州進出」―中国原産合成薬物で大儲け
- 16 **EUが「移民排斥」に傾斜**
- 18 WORLD ● 情報カプセル
- 22 イラン「革命防衛隊」に走る亀裂―経済危機で「利権争い」が深刻に
- 24 **中国で核兵器「大増産」が進行**
- 28 インド新興企業急成長銘柄が続々―感染爆発も「追い風」の快進撃
- 30 **「ミャンマー」国軍と「日本財団」の蜜月**
- 32 **台湾軍は大丈夫なのか？**
- 34 中国の大学が「世界進出」に猛進―「思想輸出」と技術盗取の拠点として
- 36 中国が狙う世界「天然ガス覇権」―巨大需要を背景に「価格支配」へ
- 38 連載「現代史の言霊」六月の独立―一九九二年のユーゴスラビア分裂

「今の米軍は、中国に勝利する戦争計画を持っていない」。豪州研究者の分析は、米軍のアジア太平洋予算が中国を遙かに下回るという実情が裏付け。尖閣や南シナ海防衛への「本気度」は極めて低い。(6頁)



- 3 連載「巻頭インタビュー」色川大吉―コロナ禍という「公害」の教訓

●特別レポート

# バイデンはアジアを守れない

―「約束」「最重視」を見透かす中国